

(博士前期課程) 化学・環境・生命工学専攻 アドミッション・ポリシー

—

研究科・専攻ポリシー

学士課程教育の中で培った人間力豊かな技術者としての能力をさらに高め、基本技術と最新の工学的ツールを駆使しながら主体的に課題を発見し、それを分析・総合・評価して解決できるよう教育を行う。なかでも、化学、環境工学、生命工学に関わる基本ツールを基盤としながら、広汎な分野の要素技術を駆使した上でグローバルに活躍できる人材育成を目指す

<求める人物像>

- 化学・環境・生命工学専攻博士前期の教育目標を理解し、その実現に対して努力できる人
- 化学・環境・生命工学専攻が包含する幅広い技術を融合的に活用し、人類が今後直面する多方面にわたる課題に立ち向かう意欲を持った人
- 人間的な成長および自己実現をめざす向上心をもち、共同作業の重要性を認識し実行できる人